

中央会月刊誌
中小企業
がごしま

2008
第640号

10

特集
テーマ

●地域力連携拠点事業について



鹿児島県中小企業団体中央会

黒は、薩摩。

南薩摩は黒潮文化の凝縮した土地である。
古来より黒潮に乗って大陸や南洋との交易が行われ、文化、技術が
渡来した。蒸溜技術、サツマイモ、黒麹も海路伝わり、
薩摩の風土に育まれて芋焼酎が誕生した。薩摩オリジナルの
日本の蒸溜酒が、世界に通じる酒となったのだ。



甘さと、
コクと。
薩摩焼酎
黒白波

うまさの証



さつま白波は様々な厳しい品質基準に合格しています。

地理的表示「薩摩」及び品質を保證するマークについてはホームページでも、ご紹介しています。

詳しくは、www.satsuma.co.jp

薩摩酒造株式会社

飲酒は20歳を過ぎてから。飲酒運転は法律で禁止されています。お酒は適量を。
妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。

目次

特集 地域力連携拠点事業について 2

トピックス 8

- 上半期鹿児島県内企業倒産概要について
- 中小企業の金融環境に関する調査結果について

インフォメーション 13

- 事故米転用問題に関する金融支援対策

中央会の動き 14

- 2008 全日本印刷文化典 in 鹿児島
- 若者のための合同就職面接会

事務局インタビュー 15

鹿児島県山林種苗協同組合 事務局長 能瀬順子氏

業界情報 16

平成20年 9月 情報連絡員報告

倒産概況 18

平成20年 9月 鹿児島県内企業倒産概況

中央会関連主要行事予定 20

やすらぎを満たす、水と緑と光。



景観一望桜島

天然温泉露天風呂「さつま乃湯」で心の癒し。



365ROOMS

365室117タイプのお部屋でおくつろぎください。



これまでも、これからも輝きつづけます。



Castle Park Hotel
城山観光ホテル

鹿児島市新照院町 41 番 1 号 TEL099-224-2211(代)

ホームページアドレス www.shiroyama-g.co.jp



中小企業が生き残るための支援策 ～地域力連携拠点事業のご案内～

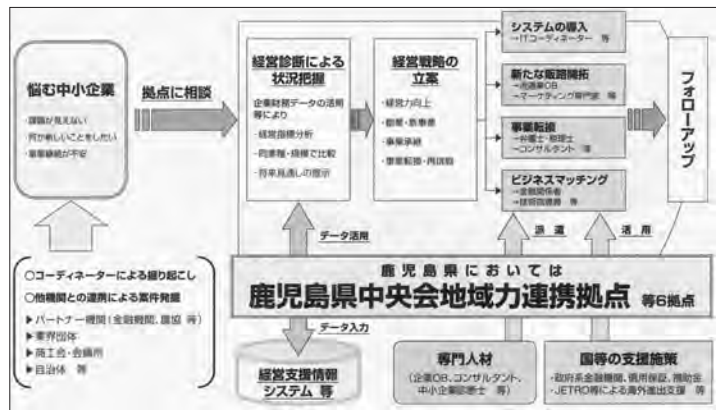
【地域力連携拠点事業について】

原油・原材料の高騰、資金調達難、売上の低迷など、中小企業を取り巻く経営環境はこれまでにない極めて厳しい状況にあります。

国は、平成20年度の中小企業施策として、地域の中小企業が持つ底力を十分に発揮できるよう、「地域力連携拠点」に関する事業を開始しました。

この事業によって、地域の中小企業が抱える諸問題について、相談を受け、ケースによっては専門家を派遣し、また、企業と企業との相互連携による新たな活路を見出すことを目的としています。

鹿児島県においては、「鹿児島県中央会地域力連携拠点」を含む6拠点が指定されました。



【地域力連携拠点事業で取り組むテーマ】

地域力連携拠点事業においては、次の8つのテーマを中心に取り組んでまいります。

1. IT を活用した経営管理

IT を活用した経営効率化の仕組みの検討、ホームページを活用した売上アップへの仕組みづくり、財務会計の整備や管理会計の導入等、自らの経営課題の把握や経営計画の策定、目標達成のための道筋を確認するための仕組み構築を支援します。

2. 見えない資産の把握・活用

小規模企業等が有する技術や創造力、人脈や信頼等の無形の資産（知的資産）を文書化（「見える化」）する取組を支援し、取引先や金融機関、従業員等のステークホルダーに対するコミュニケーション能力を強化し、信用力の向上に繋がります。

3. 経営革新

小規模な企業においては、今の経営の仕組みが必ずしも効率よく進められているとは言い難い面があります。また、新たな事業に取り組む場合においては、既存事業・顧客との連携も必要となります。

経営革新のテーマはこれらを含め、あらゆる経営改革への取り組みが対象となり、新事業展開に向けた計画策定・実施・検証（PDCA）を支援し、経営革新計画の立案等に繋げ、着実に実施する体制の構築を支援するとともにフォローアップを行います。

4. 地域資源活用

地域の特徴的な素材や技術（地域資源）を活用し、小規模企業等が新商品開発や販路開拓、ブランド力構築等を行う際に必要となる情報提供や具体的な助言、専門家の紹介等を行います。

5. 農商工連携

農林漁業者との連携（農商工等連携）によって、小規模企業等が新商品開発や販路開拓、ブランド力構築等を行う際に必要となる情報提供や具体的な助言、専門家の紹介等を支援します。

6. 創業支援

創業を目指す者を支援するため、創業に必要な知識・ノウハウ等を付与するとともに、ビジネスプラ

ンの見直し等を支援します。

また、必要に応じて高度な専門知識を有する専門家等の派遣や各種創業関連施策を活用し、質の高い創業に向けた支援を行うとともにフォローアップを行います。

7. 再チャレンジ支援

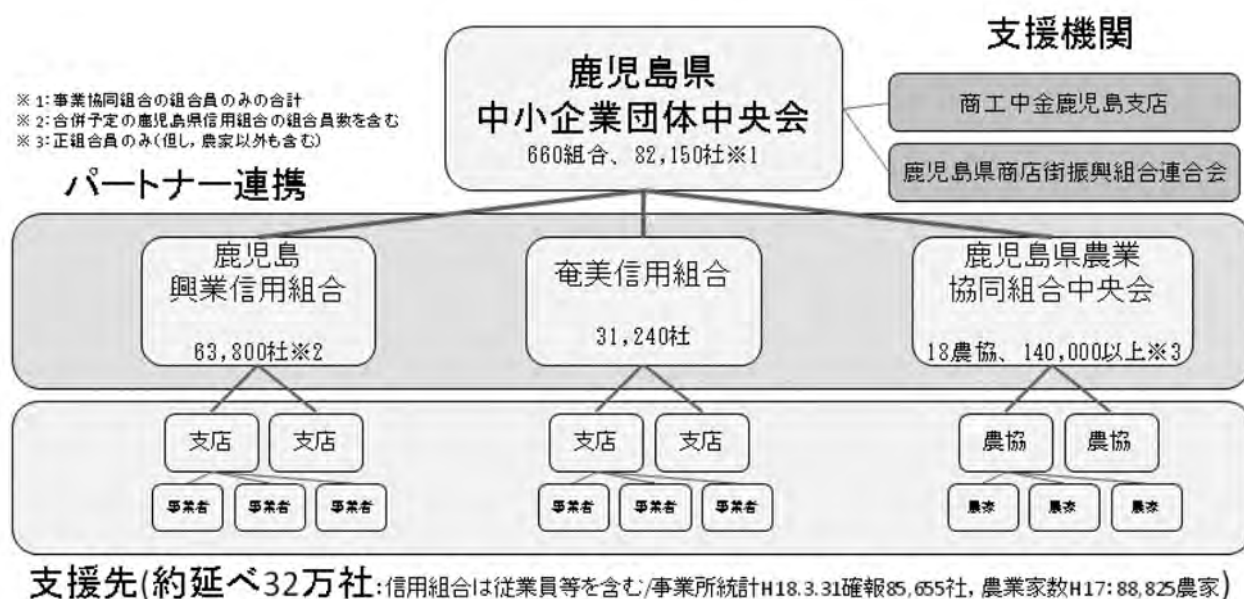
事業継続の見通しが見えない小規模企業等経営者の事業転換や廃業経験者の再起業（再創業）を支援するため、応援コーディネーター等が財務諸表等に基づく経営診断の実施や、必要に応じて、弁護士等の専門家を派遣して早期の事業転換や再起業を支援します。

8. 事業承継支援

後継者不在による廃業に伴う雇用・技術の喪失を防止するため、あらゆる事業承継のニーズに対応したワンストップサービスを応援コーディネーター中心に行う。

【鹿児島県中央会地域力連携拠点について】

鹿児島県中小企業団体中央会は、鹿児島興業信用組合、奄美信用組合及び鹿児島県農業協同組合中央会とパートナーとなり、また、商工中金鹿児島支店、鹿児島県商店街振興組合連合会の強力な支援を得て、中小企業者の課題解決に結びつく事業を実施してまいります。



【鹿児島県中央会地域力連携拠点事業の具体的な取組み】

苦境にあえぐ中小企業においては、日々の対応に追われているのがやっとの状況です。

しかしながら、このような目先の対応主体では、企業を存続させていくという基本的な使命すら失いかねません。

鹿児島県中央会地域力連携拠点においては、次のようなスキームで企業の方々に対策を講じていただくこととしています。

1. セミナーの開催

経営者・管理者の方々には、現状を打開するために何かに取り組みなければならないと考えているものの、「何が問題で、どのようにして解決していくのか」のきっかけをつかみにくい状況があります。

鹿児島県中央会地域力連携拠点においては、このような経営者・管理者の皆様には「気づき」を感じていただくためのセミナーを開催いたします。なお、参加費は無料ですが、事前にお申し込み下さい。



ITを経営にフル活用するためには!?

テーマ：売上アップ・経営改革につながるIT活用～事例とその取り組みの検証～
最新のITを活用した経営改革事例を参考に、今何をすべきかを検証する!!

講師：(有)PBT 取締役・ITコーディネータ 土方千代子氏
数多くのコンサルタント経験を有し、IT活用をやさしく問いかける

開催日：【鹿児島】平成20年12月2日(火) 14:00～16:00 鹿児島市「宝山ホール第6会議室」
【奄美】平成20年11月20日(木) 14:00～16:00 奄美市「奄美信用組合ホール」

強みを再認識し事業継続の鍵を掴む!?

テーマ：わが社の強みを知るための取り組み～資源・財産の再認識から始めよう～
わが社が生き残るために、今持っている強みを活かし、危機に備えるためのアドバイス!!

講師：(有)トータル・サポート 取締役・中小企業診断士 布施早苗氏
全国の中小企業支援から中小企業診断士育成まで活動範囲が広い、実践派コンサルタント

開催日：【鹿児島】平成20年11月27日(木) 14:00～16:00 鹿児島市「宝山ホール第6会議室」

企業存続に不可欠な経営革新とは!?

テーマ：企業存続のために何をすべきか～経営革新への取り組みについて～
激変する経営環境に適応する強い企業を目指して経営革新にチャレンジ!!

講師：(社)中小企業診断協会 副会長・中小企業診断士 高島利尚氏
豊富な経験を基に、経営者のあるべき姿を熱く語り、受講者から感動の嵐!!

開催日：【鹿児島】平成20年11月14日(金) 14:00～16:00 鹿児島市「宝山ホール第6会議室」
【奄美】平成20年12月11日(木) 14:00～16:00 奄美市「奄美信用組合ホール」

地域の資源をビジネスに活かす!?

テーマ：新たな着眼点でビジネスチャンスをつかむ
何気なく接してきた地域の資源を活用し、新たなビジネスに活かすためのアドバイス!!

講師：(株)クリエイティブ・ワイズ 代表取締役社長 三宅曜子氏
顧客のニーズを的確に捉えた市場開発とアプローチ手法等を全国各地で手掛ける

開催日：【鹿児島】平成20年12月15日(月) 14:00～16:00 鹿児島市「ソーホーかごしま」

農林水産業の資源と商工業の連携!?

テーマ：農商工連携による地域ブランドの確立～今何から取り組むべきか～
豊富な農林水産業資源を活用した商工業との連携による新ブランド確立への道!!

講師：農業経営支援センター 副会長・中小企業診断士 加藤寛昭氏
食と農に関する豊富な経験を基に、農商工連携のあるべき姿を熱く語る!!

開催日：【鹿児島】平成20年12月17日(水) 14:00～16:00 鹿児島市「宝山ホール第6会議室」
【奄美】平成20年12月4日(木) 14:00～16:00 奄美市「奄美信用組合ホール」

創業経験に基づく起業へのアドバイス!?

テーマ：創業・起業経験を通じて～創業の留意点とその対策～

豊富な農林水産業資源を活用した商工業との連携による新ブランド確立への道!!

講師：(有)インテリジェントパーク 代表取締役・システム監査技術者 荒添美穂氏

IT関連業界からの独立を経て、全国で起業創業の仕方と心得等を説く伝道師!!

開催日：【鹿児島】平成20年12月7日(日) 14:00～16:00 鹿児島市「宝山ホール第6会議室」

【奄美】平成20年11月16日(日) 14:00～16:00 奄美市「奄美信用組合ホール」

再建のタイミングを見逃すな!?

テーマ：いかにして再生を始めるか～事業再生への足がかりを知る～

企業の現状を見直し、再建に着手するタイミングを逃さないためのアドバイス!!

講師：CRC 企業再建・承継コンサルタント協同組合 代表理事 真部敏巳氏

豊富な企業再建の経験を基に、今やるべきことを的確にコメントする再建代理人!!

開催日：【鹿児島】平成20年11月26日(水) 14:00～16:00 鹿児島市「宝山ホール第5会議室」

後継者への円滑な経営移譲のために!?

テーマ：事業承継制度の活用と留意点

後継者への事業承継のための必須セミナー、経営・税務面からアドバイス!!

講師：松田税理士事務所 副所長・税理士 松田武泰氏

税理士の傍ら、ITコーディネータとして経営改革等にも取り組む税理士会の若きホープ!!

開催日：【鹿児島】平成20年12月3日(水) 14:00～16:00 鹿児島市「ソーホーかごしま」

宝山ホール



鹿児島市山下町5-3
宝山ホール3階
TEL 099-223-4221
※駐車場はありませんので
近くの有料駐車場をご利用ください

ソーホーかごしま



鹿児島市易居町1-2
鹿児島市役所
みなと大通り別館6階
TEL 099-219-1750

奄美信用組合会館



奄美市名瀬幸町6-5
奄美信用組合会館
TEL 0997-52-7111

なお、お申し込みについては、「鹿児島県中央会地域力連携拠点」にお問い合わせ下さい。

2. 相談会の開催

セミナーにおいて、「気づき」を感じていただいた経営者・管理者の皆様が、具体的な解決の前提として、気がるにご相談いただくための相談会を開催します。なお、セミナーを受講しなくても、相談会への参加は可能です。

相談会においては、「鹿児島県中央会地域力連携拠点」に配置している「応援コーディネータ」が皆様方の疑問に対応させていただきます。

なお、相談会は、鹿児島県中小企業団体中央会内に設置しておりますので、お気軽にご相談下さい。

また、奄美地区においては、皆様のご要望により、随時相談会を開催いたします。



鹿児島地区相談会場
「鹿児島県中央会地域力連携拠点」



鹿児島市名山町9-1
鹿児島県産業会館5階
鹿児島県中小企業団体中央会内
TEL 099-222-9258
FAX 099-225-2904

奄美地区相談会場
「奄美信用組合会館」



奄美市名瀬幸町6-5
奄美信用組合会館
TEL 0997-52-7111
FAX 0997-53-5211

3. 専門家の派遣

相談会においてより具体的な解決策が必要と応援コーディネータが判断した場合、または、事前にお知らせいただいた相談内容に基づき、専門家派遣が必要であると応援コーディネータが判断した場合には、無料で専門家を派遣し、課題解決のお手伝いをいたします。

専門家派遣については、「鹿児島県中央会地域力連携拠点」にお問い合わせ下さい。



なお、事業費用に限りがありますので、専門家派遣の実施、回数等については、鹿児島県中央会地域力連携拠点の判断とさせていただきますので、ご了承下さい。

4. マッチング会の開催

企業が保有する技術や製品を他社に提供したい、他社が持つ技術を導入したい等のニーズに対応するため、企業と企業の連携を目指すためのマッチング会を開催いたします。



【鹿児島県中央会地域力連携拠点を利用いただく際の留意点】

セミナー講師、相談に対応する応援コーディネータ等、派遣された専門家は、皆様の経営上の難題に気づきを与え、解決するためのお手伝いはいたしますが、その根本的解決のためには、経営者・管理者自らがこの課題に取り組み、解決を目指す心構えが必要です。

そのため、講師や応援コーディネータ、専門家は、皆様方のよきアドバイザーとして位置づけていただき、課題解決の主体は経営者・管理者であることにご留意下さい。

また、地域力連携拠点事業につきましては、8つのテーマを対象とはしておりますが、中小企業における経営上の課題については、いずれもこのテーマのいずれかに該当すると考えられますので、お気軽にご相談下さい。

なお、詳細につきましては、「鹿児島県中央会地域力連携拠点」の応援コーディネータにお問い合わせ下さい。

鹿児島県中央会地域力連携拠点 TEL 099(222)9258 FAX 099(225)2904

(中小企業診断士・IT コーディネータ・公認システム監査人 永田福一)

愛すべきは「鹿児島の自然」、伝えるべきは「鹿児島の食文化」

小鹿酒造株式会社
 鹿児島県鹿屋市吾平町上名7312番地
 TEL0994-58-7171 FAX0994-58-8363
<http://www.shochu-kojika.jp>

お酒は20歳を過ぎてから。飲み過ぎに注意しましょう。妊娠中、授乳期の飲酒はお控え下さい。
 飲酒運転は絶対やめましょう。

平成20年度上半期 鹿児島県内企業倒産概要

(負債額1,000万円以上・法的整理のみ)

(株)帝国データバンク 鹿児島支店

件数36件 負債総額321億8,000万円

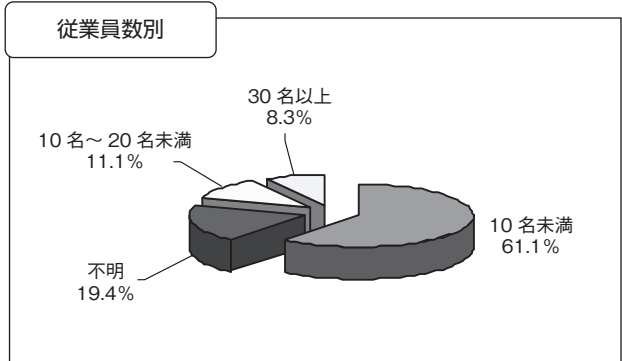
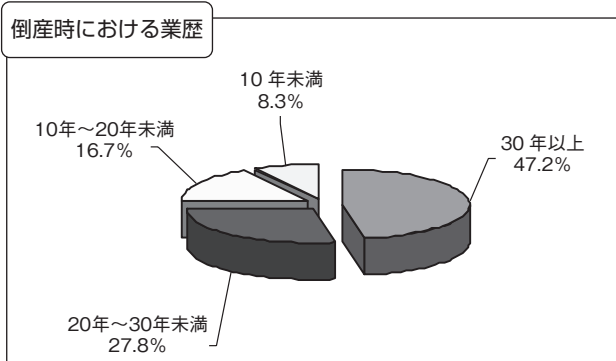
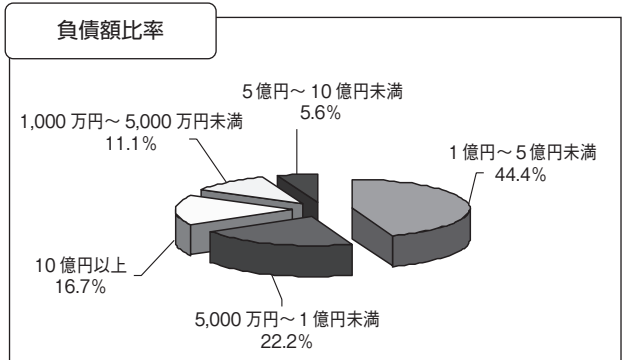
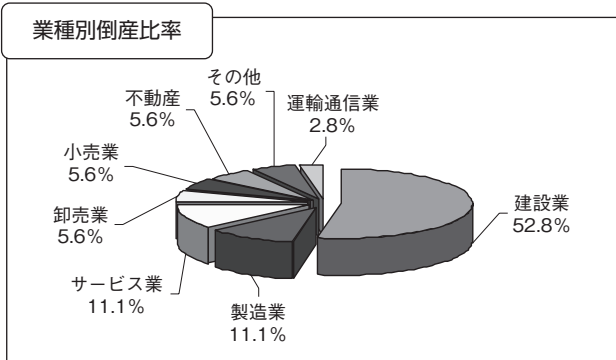
前期比 (平成19年10月～平成20年3月)			
件数	2.9%増	(前期	35件)
負債総額	52.6%増	(前期	210億8300万円)
前年同期比			
件数	56.5%増	(前年同期	23件)
負債総額	50.1%増	(前年同期	214億4600万円)

月別推移

平成20年4月～9月 (単位:百万円)							
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
件数	6	5	10	6	6	3	36
負債額	1,944	11,460	9,742	1,513	5,222	2,299	32,180
前年(平成19年4月～9月) (単位:百万円)							
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
件数	2	1	5	2	10	3	23
負債額	4,760	114	5,047	5,152	6,323	50	21,446

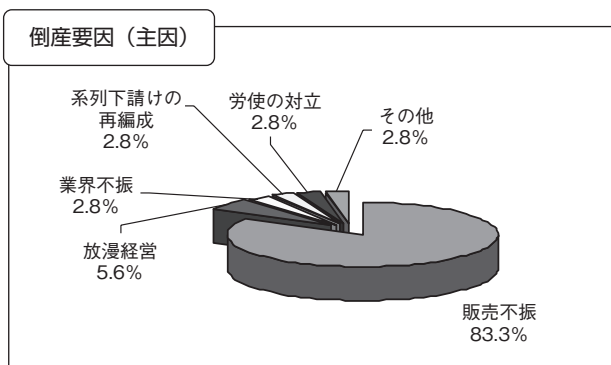
【概要】

平成20年度上半期(4月～9月)の鹿児島県内の企業倒産(負債額1000万円以上・法的整理による倒産)は、件数で36件、前期比2.9%増(前期35件)、前年同期比56.5%増(前年同期23件)、負債総額で321億8000万円、前期比52.6%増(前期210億8300万円)、前年同期比50.1%増(前年同期214億4600万円)となった。



【ポイント】

倒産件数、負債総額共に前年同期比より増加した。この上半期においては、C(株)が約96億円の負債を抱えて特別清算を申請、また鹿屋市の建設大手 M(株)が負債84億9000万円、その関連の(株)I も約48億円の負債で破産申請し、9月には運送大手の(株)S が負債約21億円で民事再生法申請に及んだことが負債総額を押し上げる結果となった。



特徴的なことは建設不況が更に深刻となっていることであり、公共工事の減少が続く中でその淘汰がしばらく続く見込みである。また、業歴30年以上の行き詰まりが17件発生、依然として老舗受難の状況が続いている。

【今後の見通し】

今年に入って上場企業の倒産が20件に達しており、戦後2番目に多かった2003年に並んだ。戦後最も上場企業の倒産が多かったのが2002年の29件であったことから、今年は9月末で既に20件、取り巻く環境は悪化している。新興デベロッパーを中心に信用不安情報が流れる中で、その成り行きに注目が集まっている。

また上場企業の倒産が頻繁に起こること自体が異常だが、ここに来て米国の金融危機に伴う輸出関連の停滞が顕著となっており、国内景況への影響も大きくなっている。内需については、物価上昇や少子高齢化などで消費不振が続く多くは期待出来ない情勢となり、当面は景況低迷から企業収益を圧迫する展開が予想される。

県下の今年度上半期の倒産動向を見ても、負債規模の大きい先の破綻が相次ぐ結果となっており、負債総額は321億8000万円に達した。大型倒産は地元には及ぼす影響は大きく、関連企業にとどまらず、取引各社の業績面にマイナスとなるばかりか、それが信用収縮に繋がって悪循環へと陥る懸念が広がっている。

新興デベロッパーに対する厳しい見方と同じく、破綻企業の業態や売上負債規模が同程度の先について周囲の関心が高まることは必至であり、場合によっては取引上の制約に至るケースも考えられる。加えて、9月末には、大豆価格高騰に伴い食用油の専門卸業者が法的手続きの準備に入ったことが判明、この燃油や原材料価格の高騰が企業倒産の引き金となるケースは至るところで見られるようになった。

こうした自助努力では限界がある経営環境にあって、国の総合景気対策による中小企業の金融安定化や内需の喚起に期待をしたいところであるが、一時的に倒産を回避出来たとしても、その後もしっかり経営を立て直していくには課題が多い。

そして倒産主因は販売不振が30件に上り、不況型倒産が圧倒してはいるものの、一方で燃油や原材料価格高騰によるコスト高を販売単価へ転嫁出来ない環境に置かれている現状があり、価格競争に負ければ市場からの退出を余儀なくされるものである。よって下半期においてもこの淘汰に近い形での倒産発生は避けられず、また取引先破綻や信用収縮による事業断念などをみながら、倒産多発傾向が続く見込みである。



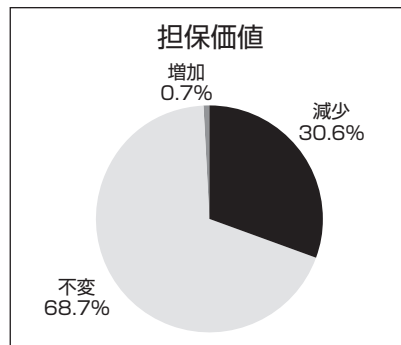
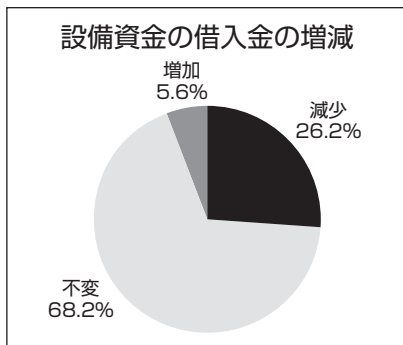
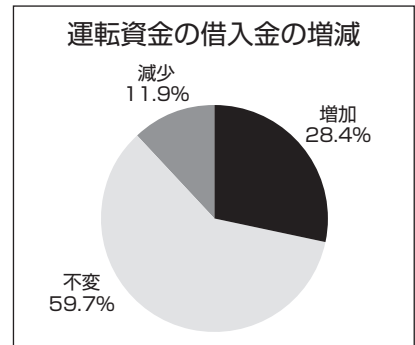
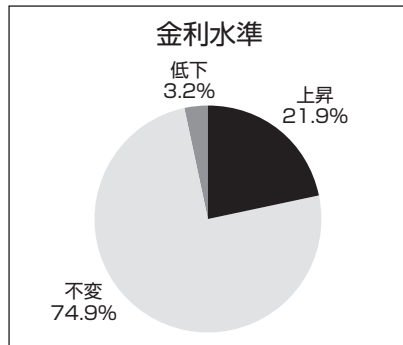
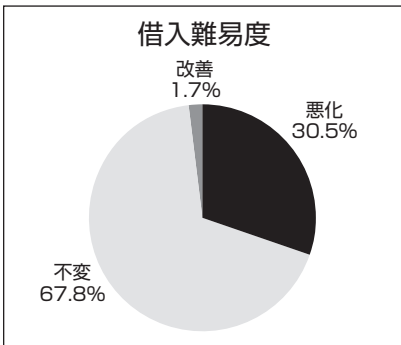
中小企業の金融環境に関する調査結果 ～借入難易度悪化～

全国中央会は、9月上旬から中旬にかけて各都道府県中小企業団体中央会に設置されている情報連絡員〔中小企業の組合（協同組合、商工組合等）の役員約2,700名に委嘱〕に、所属する組合の組合員の全体的な金融環境の調査（調査時点は8月末現在）を依頼し2,312名から回答がありました。その調査結果が、全国中央会によりまとめられましたので報告致します。

【ポイント】

- ・ 3か月前と比べて、約3割が借入難易度悪化と回答。金利水準も約2割が上昇と回答。
- ・ 中小企業の金融環境は厳しくなっている。特に、印刷、建設業などで悪化している。
- ・ 運転資金の借入金約3割が増加と回答。特に、印刷、化学ゴム、鉄鋼・金属、電気機器、小売業、運輸業、建設業で増加割合が高い。
- ・ 設備資金の借入金は約4分の1が減少と回答。 ・ 担保価値は約3割が減少と回答。
- ・ 原材料の高騰により運転資金の借入が増える一方、景気の先行き不透明もあり、設備投資には慎重。

【各項目調査結果】



信頼の笑顔でおつきあい

信用組合

鹿児島県信用組合協会

経営者・従業員の皆様へ

鹿児島県中小企業
団体中央会の

休業補償制度

(正式名称: 団体所得補償保険)

個人でのご加入より

10%割安

(団体割引10%)



突然の病気やケガに備えて
就業不能中の所得を補償するプランです。

- ◇保険期間 平成20年2月1日から平成21年2月1日まで1年間
- ◇契約者名 鹿児島県中小企業団体中央会
- ◇加入対象者 中央会の会員組合に所属する組合員の経営者・従業員の方で、健康状態に問題なく就業による所得のある方
- ◇被保険者 加入者およびその家族
- ◇加入方法 この保険は中途加入いただくことが可能です、ご希望の方は依頼書を鹿児島県経済事業協同組合までご送付ください。
- ◇取扱代理店 鹿児島県経済事業協同組合
〒890-0821鹿児島市名山町9-1 鹿児島県産業会館5階 TEL: 099-222-9258
- ◇引受保険会社 株式会社損害保険ジャパン 鹿児島支店鹿児島総合支社
〒892-0844鹿児島市山之口町2-1 TEL: 099-225-5560

<ご連絡先> 鹿児島県中小企業団体中央会
〒890-0821鹿児島市名山町9-1 鹿児島県産業会館5階
TEL: 099-222-9258 FAX: 099-225-2904

※このパンフレットは概要を説明したものです。詳しい内容については取扱代理店または損保ジャパン営業店にお問い合わせください。

(SJ08-06265, 08年10月9日)

安全・確実な定期は、
あなたの味方です。

大切な資産を、着実に増やしたい方を応援します。

個人向け新型定期預金

マイハーベスト

テレホンバンキングセンター ☎ 0120-299-233
受付時間/平日9:00~17:00(銀行休業日を除く)

ホームページ <http://www.shokochukin.co.jp/>



人を思う。未来を思う。

商工中金

事故米転用問題に関する金融支援対策について

中小企業庁よりのお知らせです。

今般の事故米転用問題において、食品加工業者・酒造業者などの幅広い中小企業者の資金繰りへの影響が懸念されることから、今般の問題で影響を受ける中小企業者を対象に以下の措置を講じています。

1. 特別相談窓口の設置

政府系中小企業金融機関（日本政策金融公庫、商工組合中央金庫、沖縄振興開発金融公庫）、信用保証協会、商工会議所、商工会連合会及び各経済産業局に「事故米転用問題に関する中小企業金融支援対策特別相談窓口」を設置し、中小企業者に対する経営上の相談を受け付けています。

2. セーフティネット貸付（経営環境変化対応資金）の適用

影響を受ける中小企業者については、政府系中小企業金融機関において、セーフティネット貸付（経営環境変化対応資金）が利用可能です。

3. 既往債務の返済条件緩和等の対応

政府系中小企業金融機関及び信用保証協会において、返済猶予等既往債務の条件変更、貸出手続きの迅速化及び担保徴求の弾力化等について、関連中小企業者の実情に応じて対応しています。

【お問い合わせ先】

中小企業庁事業環境部企画課経営安定対策室

担当：伊藤補佐、野田係長

電話：03-3501-1511（内線5251）、03-3501-2698（直通）

経営者・従業員をサポートする保険

**BESTパートナー
三井生命**

ステイタスM

無配当低解約返戻金型定期保険

1

経営者・役員または従業員が万一の場合に備える保障

2段階の低解約返戻金期間を設けることによって、割安な保険料(当社商品比較)で98歳までの長期にわたる保障をご用意いただけます。

2

各種制度を利用して経営状況の変化をサポート

例えば、一時的に資金が必要になったときに、解約返戻金額の80%の範囲内で契約者貸付制度をご利用いただけます。

3

支払い保険料は1/2が損金算入可能 (当初6割相当期間)

従来の商品と比べ、低解約返戻金期間がある反面、ご契約から一定期間経過後における解約返戻率が高く、より効率的に資金をご準備いただくことができます(当社商品比較)。なお、解約された場合、以後の保障はなくなります。

※商品内容の詳細は「商品パンフレット」「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」をご覧ください。
三井生命保険株式会社 〒100-8123 東京都千代田区大手町1-2-3 03(3211)6111(代表) <http://www.mitsui-seimei.co.jp/>

C-18-0055(H.18.6)

「2008 全日本印刷文化典 in 鹿児島」

「時代を刷り、篤き未来を創る。一心を文字に、想いを色に」をキャッチフレーズに、「2008 全日本印刷文化典 in 鹿児島」が、10月17日（金）・18日（土）の2日間、鹿児島市の「城山観光ホテル」にて開催された。大会は、県内外より約650名が出席し、本大会実行委員長で鹿児島県印刷工業組合理事長でもある柳正保氏（当中央会副会長）よりの歓迎のあいさつで幕を開けた。大会では、記念式典・表彰式に引き続き、全日本印刷工業組合連合会会長の水上光啓氏より「メッセージ」が述べられた。その後、株式会社島津興業副会長の島津公保氏より「薩摩ルネッサンス 歴史に学び、歴史を活かす」と題し記念講演会が行われ、引き続き懇親会にて出席者相互が交流を深めた。2日目は、「業態変革実践フォーラム」と題し「業態変革実践プランー全印工連2010計画について」が発表された後、業態変革の実践事例に関するパネルディスカッションが行われ、大会は盛会のうちに終了した。



若者のための合同就職面接会

10月17日（金）、鹿児島市の鹿児島サンロイヤルホテルにて「若者のための合同就職面接会」を開催した。これは当会が、九州経済産業局より「若者と中小企業とのネットワーク構築事業」を受託し行っている事業の一環で、地元企業への就職を強く希望する優秀な若者と、県内有力中小企業とのマッチングをするために開催している合同面接会である。なお、当日は求人企業20社、就職を希望する学生や若者など約120名が集まった。

会場内では面接会と併せてハローワークが就職相談コーナーを設置し、就職希望者の相談にアドバイスを行った。

中央会ではホームページなどで情報提供するなどして引き続き、就職希望の若者と求人企業との橋渡しを行っていく予定である。

●お問い合わせ先

鹿児島県中小企業団体中央会 組織振興課
「若者と中小企業とのネットワーク構築事業」
TEL099-222-9258 FAX099-225-2904
<http://www.satsuma.or.jp/young/>



組合事務局 インタビュー

第 19 回

鹿児島県山林種苗協同組合



事務局長
能瀬 順子氏

組合の概要

- 代表理事 柴立 鉄彦
- 所在地 鹿児島市山下町9-15林業会館内
- 組合員数 94人
- 出資金 4,491,000円

■組合の沿革を教えてください

組合の相互扶助により種苗の生産確保を図るとともに、優良種苗の生産と造林事業の推進ならびに組合員の福祉と経済的地位の向上を図ることを目的に、昭和25年9月15日に鹿児島県山林種苗組合が設立されました。

その後、昭和35年3月30日、中小企業等協同組合法に基づく法人として「鹿児島県山林種苗協同組合」が設立認可され、当組合の誕生となりました。

■取り組んでいる事業・活動を教えてください

組合で行っている主な事業として、大きく分けて次の6つがあります。

- ①組合員の取り扱う種苗及び緑化樹等の共同販売、共同運送（県内各地域で組合員が生産した苗の集荷）、斡旋（県内はもとより全国への営業活動）、②優良苗木の安定的生産供給、③種子・生産資材等の共同購入、販売斡旋、④苗畑巡回指導ならびに調査（生産現場での指導・調査、電話による問い合わせ等）、⑤講習会・研修会の実施（種苗生産技術及び知識の向上のため）、需要動向の把握・その他情報提供（関係機関との連携をとり、組合員の収益増大に努めている）、⑥抵抗性クロマトツ（スーパーグリーンさつま）の生産・販売。

特に⑥の抵抗性クロマトツ（松くい虫に抵抗性のあるクロマトツ）については、「スーパーグリーンさつま」の名称で鹿児島県のブランド苗として扱われている。

■業界の状況はどうなっていますか？

山林種苗業界を取り巻く環境は厳しく、苗木の需要の減少・生産者の高齢化・後継者不足等により廃業者も年々増加の傾向にあり、当組合でも組合員数が大幅に減少し、私が当組合に入った20年前と比べると組合員数は約3分の1になってしまいました。また、人件費削減に伴い、8年前から事務局が一人体制となり、苗畑の巡回・営業・会議出席・事務処理等で大忙しの毎日を送っていますが、行政当局並びに森林組合を始めとする組合員の皆様の温かいご支援・ご協力のおかげで何とか業務を遂行することができています。

今後この業界を取り巻く環境は厳しい状況が予想されますが、現在私たちが受けている森の恵みは、山林を支える人々の長年の取り組みの成果として表れているもので、この森林の恩恵を次世代に引き継いでいくことが、私たちの使命だと日頃より組合員の方々と話しており、これからも皆さんと一緒に頑張っていきたいと思えます。

■最後にひとこと

来年になりますが平成21年10月21日、本県にて「第53回全苗連大会」が開催されます。本県での開催は昭和40年以來43年ぶりのことです。この大会は、全国の山林種苗等生産者が、当面する諸問題について討議し、国土緑化の推進に寄与することを目的にしています。

取材メモ

事務局長は業務で日々、外を飛び回っており、インタビュー中の話からも業界の厳しさと事務局長としての仕事の忙しさを知ることができたのですが、最後に事務局長が何気なくおっしゃった「やはりこの仕事が好きなんです。」という言葉が非常に印象に残りました。



寒いから、温もりたい。
生きているから、温もりたい。
だから、人は、ときどき飲む。

明るい黒。
黒伊佐錦
本格焼酎

大口酒造株式会社
鹿児島県大口市原田643番地
www.isanishiki.com
0120-86-9613

飲酒は20歳を過ぎてから。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に影響を与えるおそれがあります。

業界情報 (平成20年9月情報連絡員報告)

製造業

味噌醤油製造業

夏場を過ぎても需要の回復ははかばかしくない。原材料価格は高止まりの状態、経営環境の厳しさは一向に改善される気配がなく、苦しい運営が続いている。

酒類製造業

(平成20年8月分データ。単位kl・%)

区分	H19.8	H20.8	前年同月比
製成数量	7,140.4	7,023.9	98.4
移出数量	県内課税	4,492.7	103.1
	県外課税	6,353.8	91.5
	県外未納税	4,700.1	90.2
在庫数量	231,094.2	231,407.4	100.1

漬物製造業

収穫時期ではないため原材料の生大根が不足している。

蒲鉾製造業

今月は台風の接近により交通機関特に空輸便等も欠航になり、さらには雨の日が多く、売り上げ不振の月だった。また、製品値上げ等で客単価も減少している。売上は前月比マイナス4%だった。また、卸売業者で廃業が1件あり、原材料・副資材高騰分の製品への価格転嫁ができなかったためである。また、スケソウのC級クラスが少し値下がり傾向にあるが、SA級は値上げムードである。

鯉節製造業

在庫を抱え、高い生値の原価で作った分なので相応の価格でしか販売ができない状態であり、資金繰りが悪化してきている。業界の状況も、減産に入っており非常に悪い状況である。

菓子製造業

三笠フーズによる「汚染米」の被害を受けた業者があり、商品の回収・取引停止の通告・風評被害により売上の減少は深刻で、業界全体もそのあおりを受けて、全くの不況である。

大島紬織物製造業

10月26日、市民文化ホールでねりんピックの大島紬ファッションショーを開催予定であり、会場入口では大島紬を展示紹介する。また、同日アイムホールにて、きもの文化検定試験を実施予定。

本場大島紬織物製造業

H20年9月検査反数1,250反、対前年同月比213反減の85.4%。

木材・木製品製造業

全国の新設住宅着工戸数は2ヶ月連続で前年同月を上回り、8月は53.6%のプラスとなっているが、これは昨年8月の大幅減の反動で、過去5ヶ年の8月の平均値より5.5%マイナスと水準は低い。景気の先行き不透明感や資材価格高騰の影響で勢いが無い。荷動き80%、売上78%であった(対前年同月比)。

素材生産業・製材業・材木卸売業

木造住宅新設着工数は、昨年より伸びているが昨年同期の落ち込みが大きかったため、材価は秋需により若干伸びているものの昨年同期に届かず、川上から川下まで依然として厳しい業況下にある。また、米国経済不況深刻化に伴う同国住宅着工数の急減、本年11月下旬スタートする改正建築士法の影響による更なる業況悪化が懸念される。そして、全国的に合法木材(違法伐採によらない木材)の証明制度の普及が進められており、本県でも逐次実施される見通しである。

生コンクリート製造業

出荷量134,305立米(対前年比83.7%)。特に減少した地域は鹿児島、串木野、種子島。特に増加した地域は指宿、南隅、屋久島。また、官公需75,096立米(対前年比77.7%)、民需59,209立米(対前年比92.8%)で、相変わらず前年割れが続いており、特に公共工事の減少に伴う官公需の落ち込みが大きい。

コンクリート製品製造業

9月度の出荷トン数は5,603トン、対前年度比77.8%となった。出荷量が前年度より増加した地区はなく、南薩地区においては対前年度比56.0%となった。公共事業における当組合の9月度の受注は対前年度比110%となった。

機械金属工業

特段の変化は見られない。

仏壇製造業

海外製品輸入内訳(主たる輸入国:中国、ベトナム、タイ等)平成20年6月23,568本、7月19,838本、8月20,339本、平成20年累計164,819本。

印刷業

9月は印刷の月、いよいよ10月に印刷業界の全国大会を当地鹿児島で開催するにあたり、印刷物が持つ温かさや機能性の優位さを地域社会に大いにアピールして需要の回復や喚起を促したい。

KAGOSHIMA BANK

“かぎん”の事業資金ご融資が、さらに便利になりました。

便利 1

ご融資可能金額の提示が可能!

便利 2

最短 48時間以内のスピード回答!

※銀行休業日は除きます。

便利 3

電話で受付手続き簡単!

◎決算書[※]をご提出いただければ「最短48時間以内(提出日は除きます)」に「ご融資可能金額」をご提示します。

※1 貸借対照表、損益計算書完備の直近2期分の決算書(附属明細を含みます)。

◎「ご融資可能金額」については、お客様の次回決算申告まで有効です。

●直近決算日以降のお借入状況等により、「ご融資可能金額」は変動いたします。

お申込いただける方

鹿児島県・宮崎県内の売上高が2億円未満の法人及び個人事業主の方

〈受付窓口〉———まずはお電話ください。———

鹿児島銀行
法人ビジネスセンター 0120-892-779

受付時間/平日 9:00~17:00 ※銀行休業日は除きます。

※審査の結果ご希望にそえない場合もございますのであらかじめご了承ください。

わたしは、あなたの「かぎん」です。

非製造業

卸売業

季節的な要因で売上ベースでは前月比増加するも、前年比では減少している。燃費、原材料価格の上昇、食料品の諸問題による買い控え等により売上減少。消費者心理の冷え込みにより、衣料品を始めとして伸び悩みが続いている状況。また、取引先の収益悪化による倒産あり。

中古自動車販売業

非常に厳しい。経済状況・金融不安等が相まって更に厳しくなり、今後が懸念される。

青果小売業

前年同月比101%、前月比104%。

農業機械小売業

大手組合員の売上は平行線だが、中小組合員の売上は減少している。本年度は水稲の作況指数が早期・普通作合わせて106とやや良の状況であり、刈取機はやや高めの需要があるが、農機の更新までには至っていない。業界も中小の格差が広がっており問題点も多くなっている。

石油販売業

①ドル安が底を打ったこと②原油価格に高値感が生まれたこと③米国政府が投機ファンドの監視を強めたこと等から原油価格は調整局面に入った。元売りは卸価格を1リットル当たり5～6円の下げを発表したものの先物価格を先取りし小売価格は仕切り以上の下げ幅で競争が激化した。ここでもマージンは激しさを増した。

鮮魚小売業

うなぎの産地偽装問題・事故米問題、と「食」に対しての消費者の不信感は消えない。そのうえ食品・雑貨類が値上がりした。このような時、「さかな」の売上もなかなか伸びない。

商店街（霧島市）

9月売上は対前年比で減少の傾向。

商店街（薩摩川内市）

消費者の値上げへの抵抗か消費意欲は低下。競争力のない零細商店でも、今までの信用力のある商店は競争相手には勝つかもれないが商店街にはマイナスであり、なおさら商店街の「商店街らしさ」がなくなる。また、金融機関の貸し渋り・貸し剥がしがマスメディアに出ているが詳細が入って来ないので非常に心配である。

商店街（鹿屋市）

飲食店と眼鏡店が10月で閉店し、2店舗減。

サービス業（旅館業／県内）

今月は祭日が多く、連休を中心に観光客・スポーツ関連団体合宿、修学旅行などの宿泊が概ね好調だったが、台風接近の影響によるキャンセルが多く発生して売上が伸び悩んだ。

サービス業（美容業）

不景気になると紳士用スーツと美容室のパーマなどが一

番に打撃を受ける。

旅行業

売上の対前年度比は大幅なダウンであり厳しい現状が如実に表れている。一方前月比においては20%前後の伸びを示しており、秋の旅行シーズンに向けてわずかなりとも希望が持てる。また、ガソリン価格が値下げ傾向にあるのが今後の好ましい材料として受け取れる。

測量設計業

業界の景況は悪い。しかし発注機関の電子化は進行している。本年度も人材育成事業として電子納品実務者セミナーを9月より月1回土曜日に計6回（1回6時間）開催する。景況は悪いが人材の育成には力を入れている。

自動車分解整備・車体整備業

燃料が少し安価になったが、全体的に仕事量が少なく回復の兆しは見られない。

電気工事業

民間工事はいくらか件数は出てきつつあるが、公共工事が相変わらず件数・金額共に減少している。特に国関係の工事で、金額が合わず保留・不落等の工事が散見している。

内装工事業

9月のラベル売上数は、カーテンラベル対前年同月比274.9%で大幅に増加、壁装ラベル対前年同月比96.3%で減少、じゅうたん等ラベルは対前年同月比390.5%で大幅に増加となった。ラベルの販売状況から見ると、やや持ち直した感はあるが実際は依然として厳しい状況にある。仕事量の減少状態はまだまだ続きそうである。

管工事業

資材の値上げが依然として相次いでいるが、転嫁は難しく厳しい経営を強いられている。

建設業（鹿児島市）

受注競争の激化、受注量の減少。

建設業（出水市）

当組合員で破産が1社、営業所廃止による脱退が1社あり。公共工事の減少に加え、過当競争も見受けられ経営環境が悪化している。

建設業（鹿屋市）

景気低迷のまま変動なし。

貨物自動車運送業

9月に入り、燃料価格が落ち着きを取り戻してきた。また、各運送業者は顧客に好感を持ってもらうため、教育の一環としてドライバーのマナーアップなどの研修会に参加している。

運輸業

9月に入り売上が減少した。各物価の値上がりで客が外出を控えるような状態であるためタクシーの利用も減った。



平成19酒造年度鹿児島県本格焼酎鑑評会
平成20年度熊本国税局酒類鑑評会

優等賞W受賞
かつま黒若潮

鹿児島県志布志市志布志町安楽215番地
TEL 099-472-1185 FAX 099-472-3800
URL <http://www.wakashio.com>

中央会関連主要行事予定

11月	2日(日) 11:00	かごんまわっぜかフェスタ'08 鹿児島市「ドルフィンポート」
	10日(月) 13:30	新理事長講習会 鹿児島市「パレスイン鹿児島」
	11日(火) 15:00	地域別交流懇談会 奄美市「奄美サンプラザ」
	17日(月) 15:00	商工中金協力会 鹿児島市「サンロイヤルホテル」
	18日(火) 13:30	労働契約普及セミナー 鹿児島市「レクストン鹿児島」
	20日(木) 13:30	第60回中小企業団体全国大会 宮城県「仙台サンプラザ」
	25日(火) 15:00	地域別交流懇談会 鹿屋市「ホテルさつき苑」

鹿児島県の最低賃金が改正されました

鹿児島労働局長は、鹿児島県最低賃金を1時間あたり627円とすることを決定し、平成20年10月18日より発効致しました。

昨年10月26日に発効した額（1時間あたり619円）より、8円の引き上げとなりました。

なお、鹿児島県の各産業別最低賃金につきましては、今後審議される予定です。詳しくは下記までお問い合わせ下さい。

【お問い合わせ先】

鹿児島労働局 労働基準部 賃金室 : 099-223-8275
もしくは 最低賃金テレホンサービス : 099-223-8881

【編集後記】

今回の事務局インタビューでは、鹿児島県山林種苗(協)の能瀬事務局長を訪問させて頂きました。インタビュー中も組合員の方からの相談の電話等が頻繁にかかり、事務局長が周りから頼りにされているということが良く分かりました。実際、話をされる姿勢からは仕事に対する強い責任感と熱意が感じられ、この記事を作成しながら、私もそのような姿勢で仕事に取り組んでいきたいと改めて思いました。(東)

経営者の皆さんに退職金を!!

小規模企業共済制度のご紹介



小規模企業共済制度は、法律で定められた経営者向けの退職金制度です。

制度の特色

国の制度なので安心・確実です。

- 小規模企業共済法に基づいた制度です
- 廃業時・退職時に共済金を受け取れます(受け取りは、一括・分割・併用のいずれかを選べます)
- 共済金は「退職所得扱い」または「公的年金等の雑所得扱い」となります
- 掛金は毎月1,000円～70,000円で、全額所得控除になります
- 毎月の掛金は口座振替です
- 担保・保証人不要で事業資金等の貸付制度が利用できます

お申し込みは

鹿児島県中小企業団体中央会

TEL 099-222-9258 FAX 099-225-2904

120
years

朝日生命

鹿児島支社

〒892-0844

鹿児島市山之口町12-1

鹿児島センタービル4F

☎099(224)1122

これからも、
ずっと、
あなたと。



おかげさまで朝日生命は、創業120周年を迎えました。平成20年9月1日

お役立てください県共済



- ◆火災共済
- ◆自動車事故費用共済（まごころ共済）
- ◆生命傷害共済（あんしん共済）
- ◆医療総合保障共済
- ◆自動車共済



県共済

鹿児島県火災共済(協)
鹿児島県中小企業共済(協)

理事長 小 正 芳 史

〒892-0821 鹿児島市名山町9-1(産業会館) TEL (099)225-4218
ホームページ <http://www.synapse.ne.jp/kenkyosai> F A X (099)227-3595



人を思う。未来を思う。

商工中金

商工中金は、平成20年10月1日から株式会社になりました。

「中小企業による、中小企業のための金融機関」として

引き続き、皆さまから信頼され、支持され、これまで以上にお役に立てるよう、
全力で努力を続けてまいります。

鹿児島支店 〒892-0847 鹿児島市西千石町17-24 TEL : 099 (223) 4101 ●高見馬場ワシントンホテル筋向い

with you

中小企業がこしあ10月号 昭和36年9月6日第3種郵便物認可 平成20年10月10日発行 (毎月10日発行) 第六四〇号

定価二〇〇円